

2019年度 第1回 学校関係者評価委員会 議事録

YIC ビューティモード専門学校 応接室

2019年7月7日(月) 14:00~15:00

出席者：学校関係者評価委員

糸賀 進 様：ビューティサロン ニュースタイル 代表取締役 相談役
山村 朋之 様：株式会社ライブス 代表取締役
縄田 典行 様：学校法人 山口高川学園 高川学園高等学校進路指導部長
柴田 こず恵 様：美容学科平成20年3月卒YshairGRANTERRACE勤務
寺田 理恵 様：エステサロン経営 2018年度生保護者

本校教職員

中川 達也 : 校長
田中 秀樹 : 副校長
飯田 直樹 : 事務長
千村 希人 : 教務課長
大宮 友美子 : 教務課長補佐・書記

- 1 校長あいさつ
- 2 教職員紹介(上記に準ずる)
- 3 関係者評価委員紹介(上記に準ずる)
- 4 配布資料の確認
 - (1) 2018年度の自己点検・評価報告書
 - (2) 2019年度学校パンフレット
 - (3) 2019年度学生便覧
 - (4) シラバス
- 5 議事
 - (1) 2018年度の自己点検評価結果について

★2018年度事業報告

【A】 事業内容

 - 1 設置学科

2019年度の新入生の数は含めない数値を記載
1年次の3月に一身上の都合により1名退学者あり
美容学科在籍者人数の確認

- 2 付帯教育事業（美容学科通信課程）
2016期生が夏の国家試験受験対象者になる
美容学科通信課程在籍者人数の確認

【B】 主な年間行事

【C】 検定試験

パーソナルカラーリスト検定3級の取得率が悪かった。原因としては冬の検定だった為、インフルエンザ等で6名欠席があった。

【D】 就職

県外求人票が多く来るようになっている。

地域別

県外 21名（東京・京都・広島・福岡）

東京の名門サロン アフロート・ダブ・ラピス・アッシュ・タヤ に内定

県内 22名

【E】 2019年度生学生募集

- 1 校内学校説明会・オープンキャンパス参加者

2018年より参加者は増加した。

- 2 出願

2018年を上回った。2019年度は37名出願。1名辞退36名入学。

【F】 人事・労務

田中副校長に変わった

育休中の教員1名

【G】 その他資料

特記事項なし

★2018年度自己点検・評価の実施結果、改善内容および課題について

以下、「2018年度自己点検・評価報告書」の中で学校関係者評価委員会の方に、ご意見を頂いた項目と評価を変更した項目を記載。

【1 建学の精神・教育理念、教育目的、教育目標】（p3）

（中川）

自己点検・評価報告書には、ビューティモードには必要のない項目が入っている。毎年×（実施できていない）ところもあることを知っていて欲しい。

【2 教育の内容】（p 4）

項目 6

（中川）

シラバスですが、本校ではホームページにて閲覧できるようになっている。資源保護のために紙ベースのものはやめる。

産休・育休の教員がいても、シラバスがあることでも滞りなく授業ができ、計画通りに進む。インストラクショナルデザインのやり方を取り入れている。

シラバスは大学等高等教育無償化の申請には必須要件である。

（田中）

大学によってはシラバスを製本化し、学生が好きにもって帰れるようにしてあるがほとんど動いていない。

【3 教育の実施体制】（p 4・5）

項目 1 3

（千村）

教員のレポート報告書の作成だが、各個人に求めるケースなどある。

（p 6）

項目 3

（飯田）

図書室については、学校内に図書室は存在しているが、美容学科系の図書は余り置いていない。

項目 6

（飯田）

分煙・禁煙等に関する規定は、以前より学生便覧等に文書化されてもいるが、学校敷地内全面禁煙をしている。（7月1日より法律でも規制）

項目 7～9

（飯田）

本校では毎月環境整備点検として校内の美化に教員・学生と共に取り組んでいる。

項目 1 2

（飯田）

消防避難訓練は、毎年行っている。メンテナンスもきちんと行い消防署の方にアドバイスをいただき改善している。

【教育目標の達成と教育効果】（p 7～8）

項目 1

(山村様)

美容師も高齢化が進んでいて山口県にもっと若い美容師さんが残って欲しい。

項目 1 4

(中川)

卒業生の追跡調査がなかなか難しいが、今年は9月14日(土) 山口市小郡のターミナルホテルにて同窓会が行われる。前年度は100名ぐらい来られた。

(柴田様)

同窓会が行われるのはいい機会ですね。しかし、美容師をしていたら土日は参加したいけれどもできない。

【5 学生支援】

項目 6

(縄田様)

推薦図書とあるが、何の本を読ませ、感想文を提出させたのですか

(大宮)

新入生に「君たちはどう生きるか」を読んで、感想文を入学式次の日のオリテにて提出していただきました。

(中川)

スマホの普及につれ、計算や漢字を書けない学生が増えてきている。基礎学力の低下が著しい。

各学科の教育目標 (在学時)

(飯田)

在学生の3分の1程度、奨学金を借りている。今年から給付型の奨学金を借りている学生もいる。

入学してからは学費の月払い(分割)も学費のことで相談のあった学生には対応している。

【6 社会的活動】

項目 6

(中川)

エステティック学科があった時は実施していたが、現在は実施していない

【7 管理運営】

項目 2 0

(千村)

平成27年度より変更された教員資格にて、研修参加予定

令和元年7月 衛生管理・・・ 蔦濱友子 免許取得予定

令和2年1月 化粧品化学・・・ 大宮友美子 免許取得予定

JBCA・・・千村希人・楠愛美

ヘアケアマイスター・・・千村希人

公認講師がいることで、自校開催の検定試験ができる。

【8 財務】

(飯田)

税理士による監査を毎年実施し、教職員全員が財務状況を見ることが出来る。

【9 改革・改善】

ホームページの方に掲載されている。

【総括】

(中川)

委員の意見を含めて表記内容を改善していき、すぐに○が◎にならないかもしれないが努力していく。また近日中に議事録をHPにアップする。

(2) 本校の学科構成について

(千村)

カットクリエイティブコースとトータルビューティコース。

選択科目における特徴は、コース授業は120時間以上。全ての授業が業界のプロに教えてもらっている。

共通科目として、基礎カット、ヘアアレンジ、メイク（検定3級取得）ネイル（検定3級取得）

総合実習Ⅰ・Ⅱ・・・修了制作（進級制作）、HML（卒業制作）、国試対策

一般教養Ⅰ・・・パーソナルカラリスト検定3級取得

一般教養Ⅱ・・・ヘアケアマイスタープライマリー取得

JBCA 3級取得

インターンシップ

(中川)

本年度よりビューティモードでは、グレード・ポイント・アベレージ制度の計算が出来るように学校評価を見直し修正を行った。

無償化の項目にて、成績評価で全体の下位4分の1に入ると給付が打ち切られるため、学生がクラスの中でどの位置にいるか、大学の基準に合わせた。

(3) 企業連携・社会貢献について

熊毛北高校と、長門高校（メイク講座）を行った。

(4) 高等教育の修学支援新制度について

(中川)

大学等高等教育無償化の申請には、実務経験のある教員による指導が卒業単位の1割が必要になる。この要件についてビューティモードは心配ない。

ビューティモードでも学生の3分の1は奨学金を借りて就学している現状。

低所得世帯の学生が美容師になる夢をあきらめず学校に通えるチャンスがふえることはいいことだと考えている。

在学生にも成績や学習意欲等良ければ申請ができる。

来年度は定員を1学年50人に下げる。

(申請スケジュールについて)

7月10日(水)に山口県に申請書類を送付。7月25日(木)が申請締め切りで8月中に修正点があれば修正し、9月には認定校の発表が行われる予定となっている。

以上